

軍事機密

1010 南西空龍衣戰鬥詳報

WDC# 156276

RS 95396

CinCPac-CinCPoa

B-27299

ONINAWA 24 July

昭和十九年十月

第三十二軍司令部

20188

Handwritten mark

一 敵機來襲前之狀況(丙子戰備)下令之ニ基ク各

二 部隊之處置

三 天候氣象等ノ概況

四 敵機來襲狀況(我機邀撃戰鬪狀況)

1. 沖繩本島地區(含慶良間列島)

2. 大東地區

3. 奄美大島地區

4. 徳島地區

5. 宮古島地區

6. 石垣島地區

7. 宮古石垣島地區第二次空襲(十三日)

四 敵機ノ機種裝備及攻撃法

五 敵潛水艦ノ狀況

六 戰果

七 我射耗彈
八 我損害

1. 兵員 / 死傷

2. 馬匹 / 損傷

3. 航空關係 / 損害

4. 船舶 / 損害

5. 通信 / 被害

6. 兵器 / 損耗

7. 禮抹 / 損耗

8. 被服 / 損害

9. 衛生材料 / 損害

10. 獸醫資材 / 損害

九 地方官民關係事項
1. 那霸市防空治動狀況

3. 地方側 / 被害概況

4. 治安狀況

十 戰訓

敵機動部隊ノ状況

敵機動部隊ノ左記情報ヲ綜合シ九月二十四日、二十七日「フィリッピン」ヲ空襲セル敵機動部隊ハ二十日頃「マリヤナ」群島ニ歸投整備中ナリシガ既ニ新ナル行動ヲ開始セルモ、如ク台湾及ルソシテ地區並南西諸島方面ニ空襲ノ算アルヲ考慮シ十月六日之ヲ隸下一般ニ速報スルト共、二十月八日「ロロ」丙號戰備ヲ下令シ之ニ即應スルノ態勢ニ移行セシム

左記

- (1) 九月二十八日「サイパン」方面ニテ活潑ナル電波ヲ輻射セル機動部隊無線代表艦ト認メラルル艦所ハ二十九日五通ヲ發信セル後電波ヲ輻射セス電波管制ヲ實施シアルモノ如シ
- (2) 「サイパン」方面ノ哨戒機ハ從來四十五機ナリ、九月二十四日以降機動部隊外トナリ、九月二十九日機動部隊増

其後敵機動部隊「ドビー」基地方面ニ歸投セルカ稍低調ナリシモ一日再ビ十六機出現シ哨戒嚴重ナリ

- (3) 九月下旬以降南西諸島台湾南東海面ニ敵潜水艦出現執拗ニシテ且「ホルル」放送係(作戰關係トノ關係ヲ有ス)

- (4) 大宮島基地哨戒機、南西諸島方面ニ對スル哨戒範圍擴大セラレ二十九日及三日沖大東島ヲ銃爆垂シ又四日沖大東島東南方約二百七十科ニ於テ海軍船「山」陽丸ヲ銃爆セリ

2 各部隊ノ状況

- (1) 電波警戒隊 電波警戒隊ハ軍情報機關ノ最重要ノ地位ニ在リシ鑑ミ一般情勢ノ緊迫化ニ伴ヒ警戒機ノ調整掩壕ノ構築通信ノ確保等ニ晝夜兼行努力セ

宮古島ヲ除ク各離島警戒機ト本部トノ直接
無線交信本島内ノ直通有線(讀谷山警戒機
トハ無線ヲモ併用)ヲ完成シアリテ一内號戰備下令
ト共ニ警戒ヲ固密ニスルト共ニ隨時全機運轉ニ轉
移シ得ルノ準備ヲ整ヘツツニ機交互警戒ニ任シ
アリテ敵機來襲前後ノ運轉狀況左ノ如シ

首里 運轉中

讀谷山

一機ハ洞整稍不良ナリシモ一四〇〇完成

一機ハ〇六〇運轉中止警戒報ニヨリ〇六五

大東島

奄美大島

宮古島

運轉開始
運轉中
一機ハ故障部品不足ニ修復ス
一機ハ〇七〇運轉中止幸西諸島警戒

警報發令セラレタルヲ以テ七三〇運轉開始

(2) 高射部隊

第一野戰高射砲隊 (配屬)
臨時高射砲隊 (配屬)
第二十七高射砲大隊 (配屬)

丙號戰備下合ト共ニ緊急姿勢ヲ移リ對空監視
視望ニ指撥機関ヲ増強シ直ニ戰闘ヲ開始シ
得ル能ハシキニテ
神繩本島内高射部隊ノ配置要圖第一ノ如シ

高射部隊展開要圖

(於十月十六日)

要圖第一

1/50万



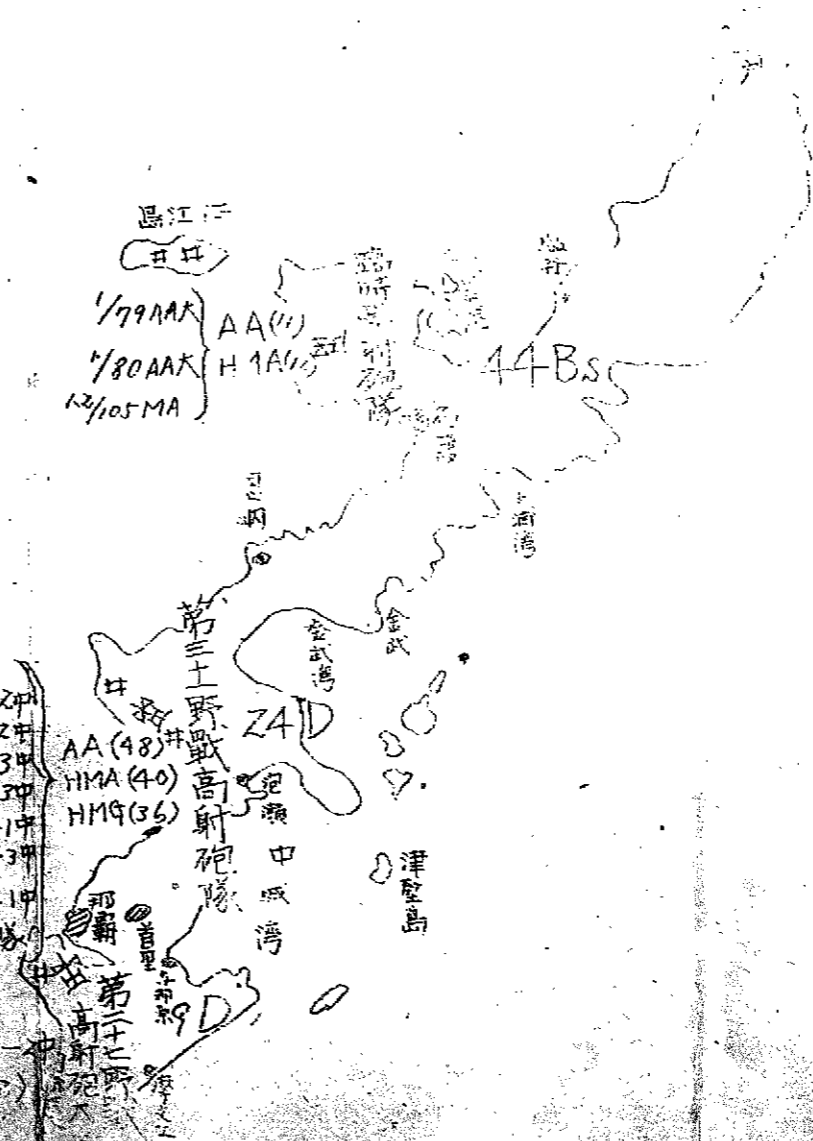
慶良間列島

- 77AA(x) - 2中
- 80AA(x) - 2中
- 81AA(x) - 3中
- 103MA(x) - 3中
- 104MA(x) - 1中
- 105MA(x) - 3中
- 3/27AA(x) - 1中
- 海軍109防空隊

27AA(x) - 1中
AA(12)

AA(48) #
HMA(40)
HM9(36)

1/79AA(x) AA(11)
1/80AA(x) HAA(10)
12/105MA



沖繩羣島

軍丙号戦備下令ニ引続キ第八飛行師團ヨリ九日一二〇。

二號警戒配備下令アリ

之ヨリ先地区部隊ハ從來ノ諸戦訓ニ鑑ミ徹底的分散秘匿ノ必要性ヲ痛感シ先ヅ重点ヲ燃弾ニ指向シ

九月以降飛行場周辺ニ約四十ノ小出燃料、彈藥集積所特ニ彈藥ハ $2 \times 2 \times 10$ ノ洞窟ヲ掘開設定シ

之ニ燃料約四百本、彈藥一出動分ヲ集積ス又親志集積所ニハ地上兵團ニヨリ洞窟掘開十月

一日ヨリ十月五日ノ間、集積シアリタル燃弾ヲ總テ該洞窟内ニ集積変更ヲ行ハト共ニ偽裝迷彩

ヲ實施ス更ニ飛行場内無線通信網ノ完備ニ勉メ十月七日之

ヲ完了ス糧秣其他経理関係物品ハ一應附近民家ヲ利用分散配置シ尙特種車輛掩体十九個並人

負棲息設備等ヲ概成ス

斯ノテ軍丙号戦備下令ニ伴ヒ高射火器、配備変更銃、
側兵負、強化ヲ図ルト共ニ対空監視哨ヲ増設シ常時戦斗
配備、態勢ニ在ルト共ニ爾余ヲ以テ戦備強化作業ノ促
進、彈痕補修要領、研究等ニ努力シアリタリ
軍飛行班並直協飛行隊ハ小祿飛行場ニアリ 丙号戦
備下令セラル、ヤ 各飛行機並燃彈藥ヲ掩体内ニ收容シ
或ハ分散集積シテ敵ノ爆雲ニ備フ

(4) 船舶関係部隊

丙号戦備下令ト共ニ揚塔ヲ完了セル本船ハ直ニニ
瀬底錨地ニ退避セシム 揚塔未完ノモ、ハ依然揚塔
ヲ統行中ニシテ十日タマフ以テ揚塔ヲ完了シタル上瀬
底錨地ニ退避セシムル予定ナリキ
機帆船、漁船ノ大部ハ本船ノ退避ト共ニ一時瀬底
其他ニ退避セルモ偶、風速大トナリタルタメ、再ビ那
港内ニ避難シアリタリ

(5) 第九、第六十六、第二十四、各師團及獨立混成第四十四

旅團、各、隸下部隊ニ丙号戦備ヲ下令スルト共ニ
所屬高射砲隊ヲシテ緊急姿勢ニ移ラシメ且對空
射撃ニ仕スル部隊ノ一部ヲ戦斗配備ニ主力ヲ警戒配
備ニ就カシメ爾余ノ軍隊、軍需品、分散掩護ヲ図
リ 勉メテ兵器被服糧秣、資材等ノ洞窟收容ヲ實
施ス

(6) 大東島守備隊、奄美守備隊、先島集團

軍丙号戦備下令ト共ニ速カニ該戦備ニ移リ所在海
軍特ニ對空火器ト密ニ協力スルト共ニ對空、對海上警
戒ヲ嚴ニシ、隨時乙号戦備ニ轉移シ得ルノ準備ヲ整

ハアリシガ十日〇七〇一〇七二〇ノ間、南西諸島全地
 区空襲警報発令ヲ受領セルヲ以テ直十二乙号戦備
 ニ移リ、遠要準備ヲ整フ

二天候氣象等ノ狀況

〇天候氣象

沖繩本島地区
 午前 晴 雲量 三 雲高一五〇—二〇〇米 北東風四米
 午後 晴 雲量 五 雲高同 右 北東風六—八米
 夜間 晴 雲量 五 雲高同 右

只先嶋地区
 午前 雲後晴 雲量 三 雲高一〇〇—一五〇米 東風五乃至六米
 午後 晴 雲量 三
 夜間 晴 雲量 三

奄美地区
 午前 晴 雲量 六 雲高一五〇 北東風四米
 午後 晴
 夜間 同

二大東島地區

午前晴 雲量三 雲高一百米 北東風 五米
 (層雲雲下)

午後 同
 夜間 同

② 日(月)出 日(月)没 潮汐(那霸)

日出	06:25	日没	18:07
月出	04:50	月没	17:57
高潮	14:55	低潮	05:55

三敵機來襲狀況(附表第一参照)

① 第一次戦闘(07:00-08:20)

距離 四五軒 反射大 彼我不明ノ報告ト同時

二海軍ヨリ06:50 空襲警報發令ノ通報ヲ
 受ケ07:00 空襲警報ヲ發令ス

敵機ハ06:50ヨリ07:05ノ間ニ全飛行場
 未襲シ先ツ掩体内ノ飛行機ヲ銃爆撃シ滑

走路ニ投彈ス
 各飛行場ニ配置セラレ警休姿勢ニ在リシ高
 射砲機関砲ハ獨断機ヲ失セズ戦闘姿勢ヲ移

爾余ノ部隊ハ監視哨ノ報告竝空襲警報發令
 ニヨリ直子ニ乙号戰備ニ移リ激撃態勢ヲ

整へ其ノ對空火器ヲ以テ有效射距離ニ進入
セハ敵機ヲ射撃スルト共ニ兵器資材ノ分散

格納ヲ補綴ス
第一機ニシテ讀谷

山基九度ヨリ一八度ノ向ニ巨リ十数方

向ヨリ数編隊ニ分散シテ進メ攻撃シ一四度

一五度方ニ離脱セリ

(2) 第二次戦闘一〇九〇一五五

ヨリ約十二梯機以上ノ敵編隊ハ集中進攻シ

来ル我警戒機ハ之ヲ一六〇杆附近ニ捕捉

シ軍八直々ニ各隊ニ第二ニ来襲ヲ速報ス

第二次来襲機數ハ延約二一〇機ニシテ主ト

シテ船舶並飛行場ヲ攻撃セリ

先頭ニ九機離陸激撃ヲ移リ各防空部隊ハ

然トシテ對空戦闘ニ奮戦ス

(3) 第三次戦闘一四五一三三〇

本攻撃ハ延一〇機ニシテ首里基奥一

八度ニ〇〇杆ノ附近ニ於テ警戒機捕捉速

敵ハ一部ヲ以テ飛行場ヲ攻撃スルト共ニ主

力ヲ以テ那覇渡久地名護運天港與那原

汽瀨各港施設ヲ攻撃ス

船舶頭施設ノ炎上煙天高ク

舞上リ岸所ニ於テハ我對空火器ノ活動ヲ阻

害スル所大ナリシガ我對空火器ノ射法逐

次巧トナリ撃墜機數ヲ増加ス

(4) 第四次戰鬥一四四〇一三四〇

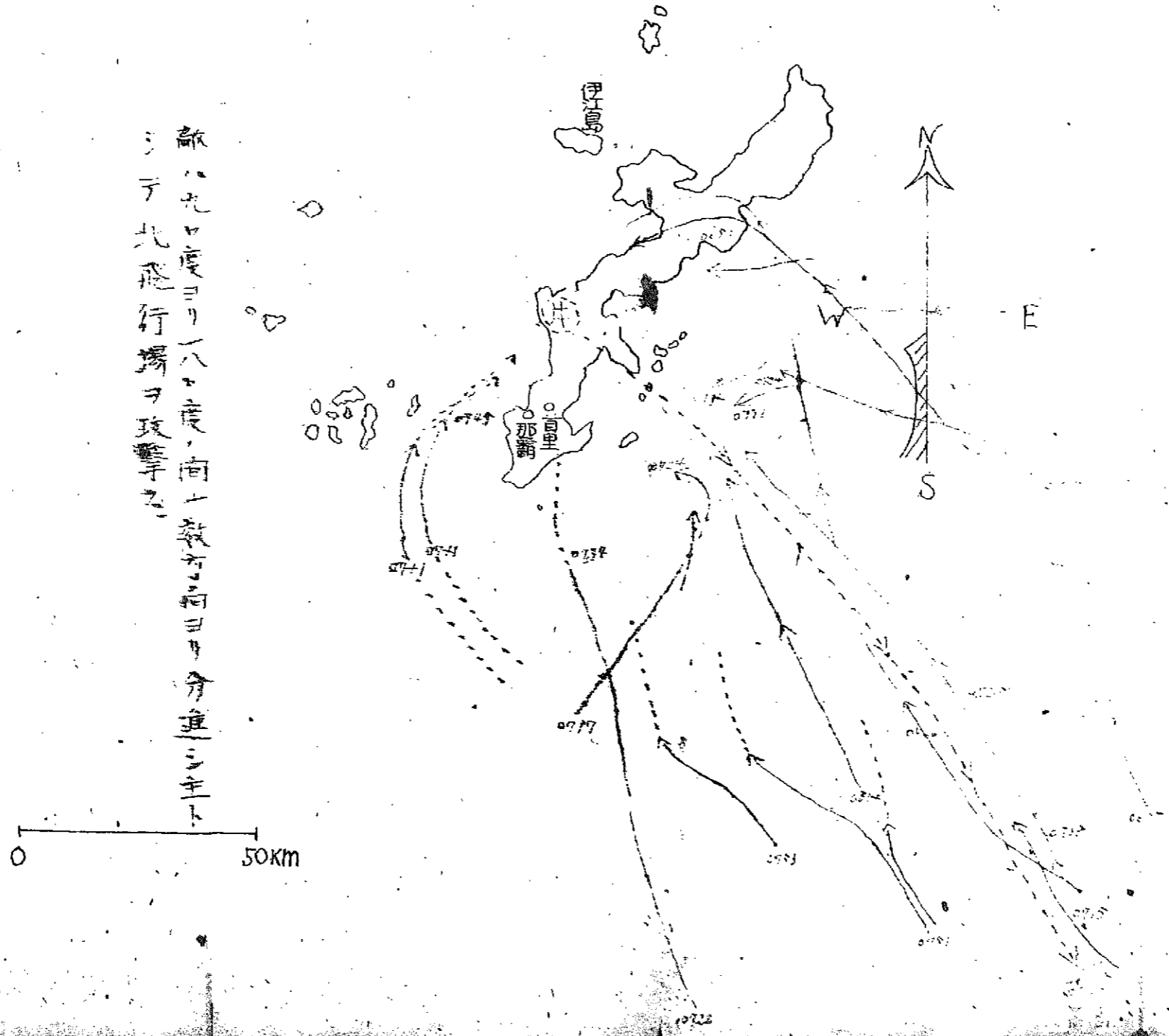
第三次ノ来襲ト第四次ノ来襲トノ間隔八極

テ漁船ヲ目標トス
 2. 0. 艇洞窟内ニ遮蔽秘匿シアリテ異常ナシ
 (7) 其
 1. 敵ハ攻撃回次ノ間隙ヲ利用シ絶エズ敵機ヲ
 本島上空ニ在セシメ攻撃目標ノ偵察並ニ攻
 撃成果ノ觀察ヲ行ヒアリ
 2. 未襲敵機ノ航路圖要圖第ニ乃至第五ノ如シ
 敵機攻撃地域(目標)圖要圖第六ノ如シ
 3. 伊江島飛行場ハ延六ノ機ヲ以テ連續攻撃シ
 攻撃目標主トシテ飛行場附屬設備ニ指向
 兵舎及勞務者ノ假小屋等ヲ全焼セリ

(6) 慶良間列島
 1. 敵機八回ニ亘リ延六十機ヲ
 在ニシテ遺骸無ク敢闘ス
 代ガ防空部隊ハ早朝未九時向ニ亘リ尚奮健
 別銃爆撃ヲ實施セリ
 復シ特ニ風上ニ燒夷彈ヲ投下シ徹底的無差
 延一六ノ機ヲ以テ最後ノ攻撃ヲ那覇市ニ反
 第四五敵機ヲ以テ那覇市上空ノ黒煙ヲ目標ニ進入
 (5) 第五回戦闘ニ四四五ノ機ナリ
 敵ノ主攻撃ハ那覇市ニ集ヤラセラル銃爆撃下
 共ニ多敷ノ燒夷彈ヲ投下シ市内各所ニ火災
 生ジ炎々タル黒煙天ニ冲ス
 延機數一々機ナリ
 第五回戦闘ニ四四五ノ機ナリ
 敵ノ主攻撃ハ那覇市ニ集ヤラセラル銃爆撃下
 共ニ多敷ノ燒夷彈ヲ投下シ市内各所ニ火災
 生ジ炎々タル黒煙天ニ冲ス

要圖第二

第一次來襲敵機航路圖



敵ハ九ノ度ヨリハノ度、向ノ敵方ヨリヨリ分進シキトシテ北飛行場ヲ攻撃ス。

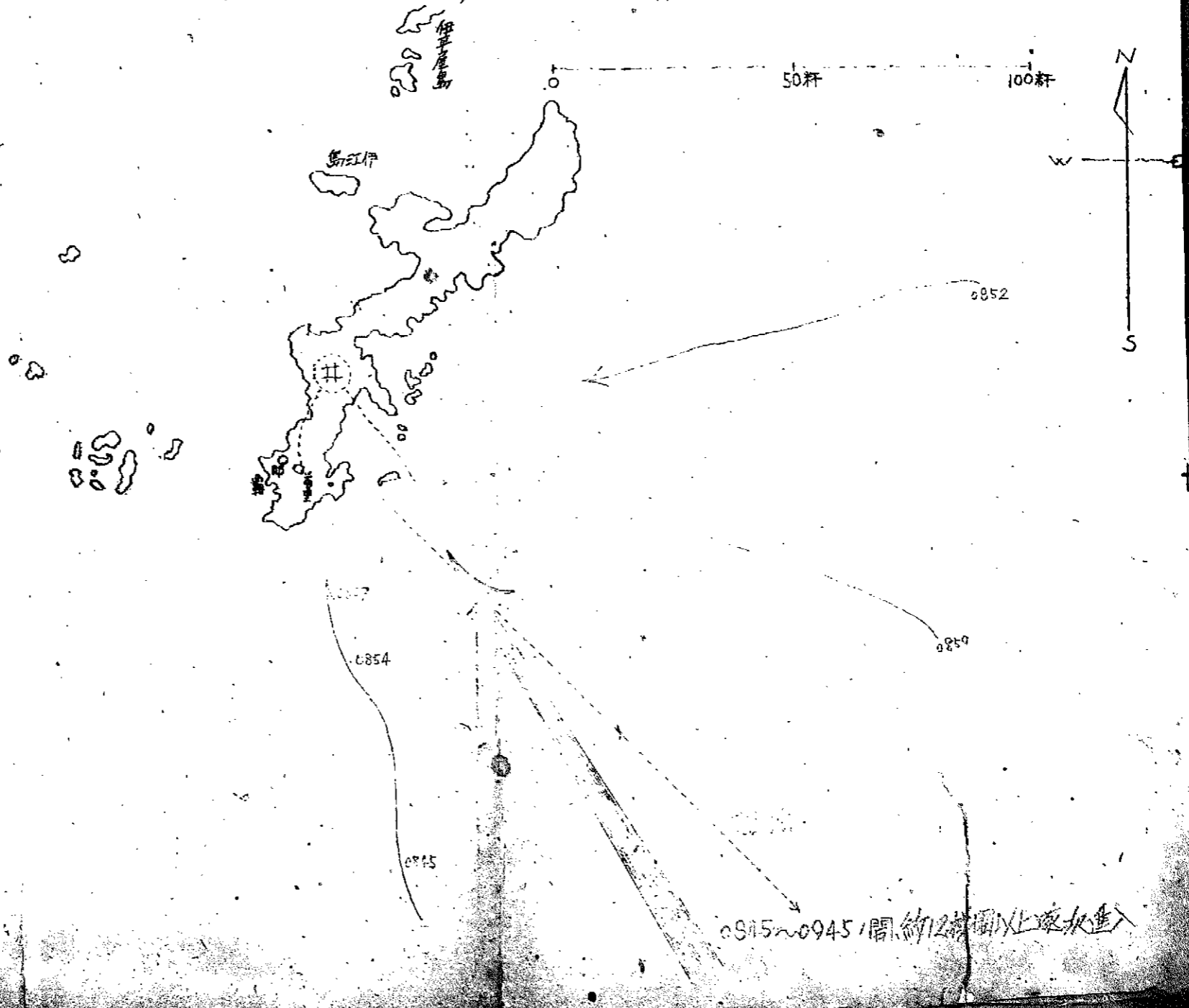
0 50km

圖跡航機敵襲來次=第

西中圖機大

註 敵機大部會於此處後才向日本領空進入

廿一

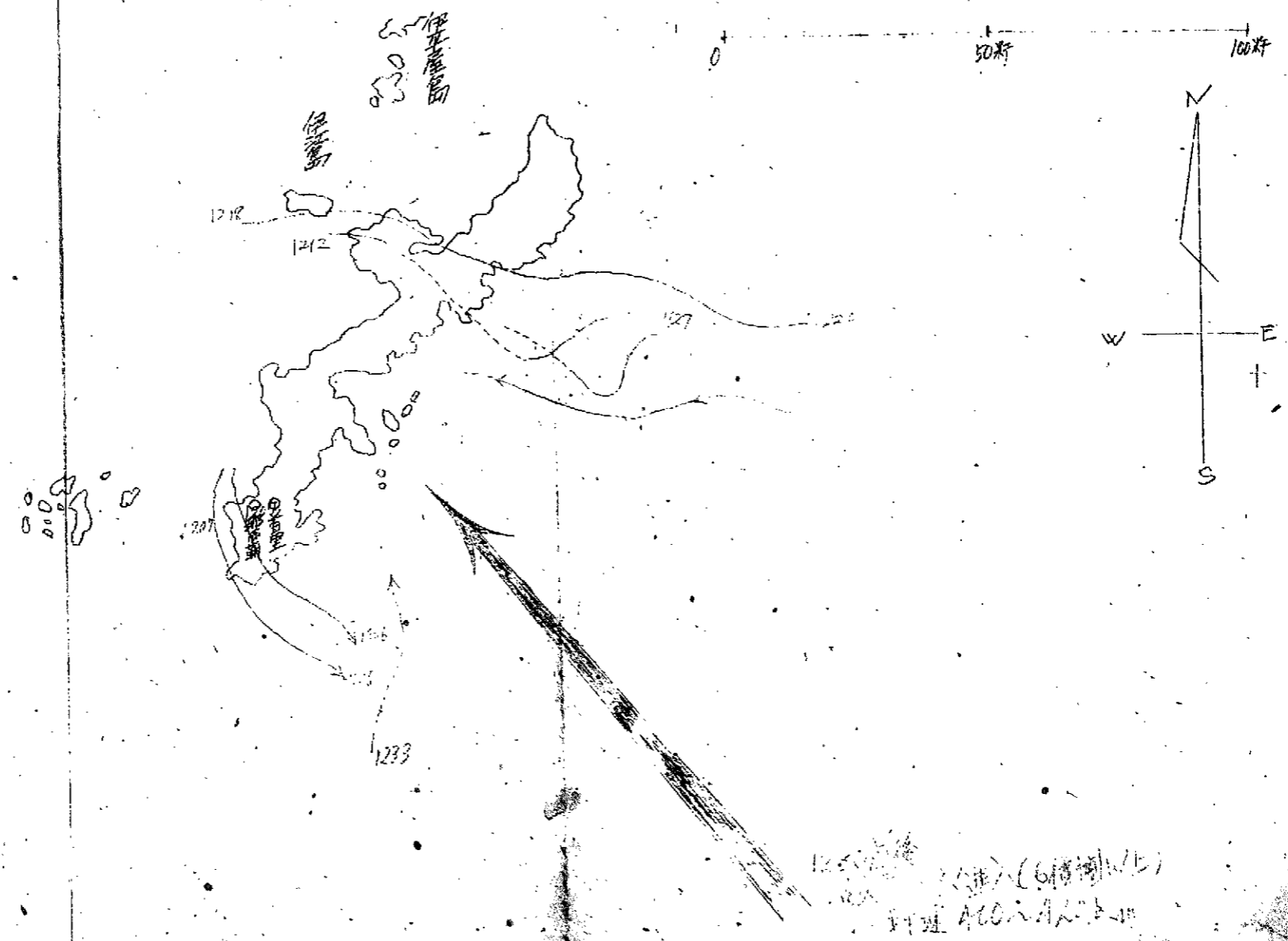


0815~0945 / 間約12枚以上激次進入

要圖

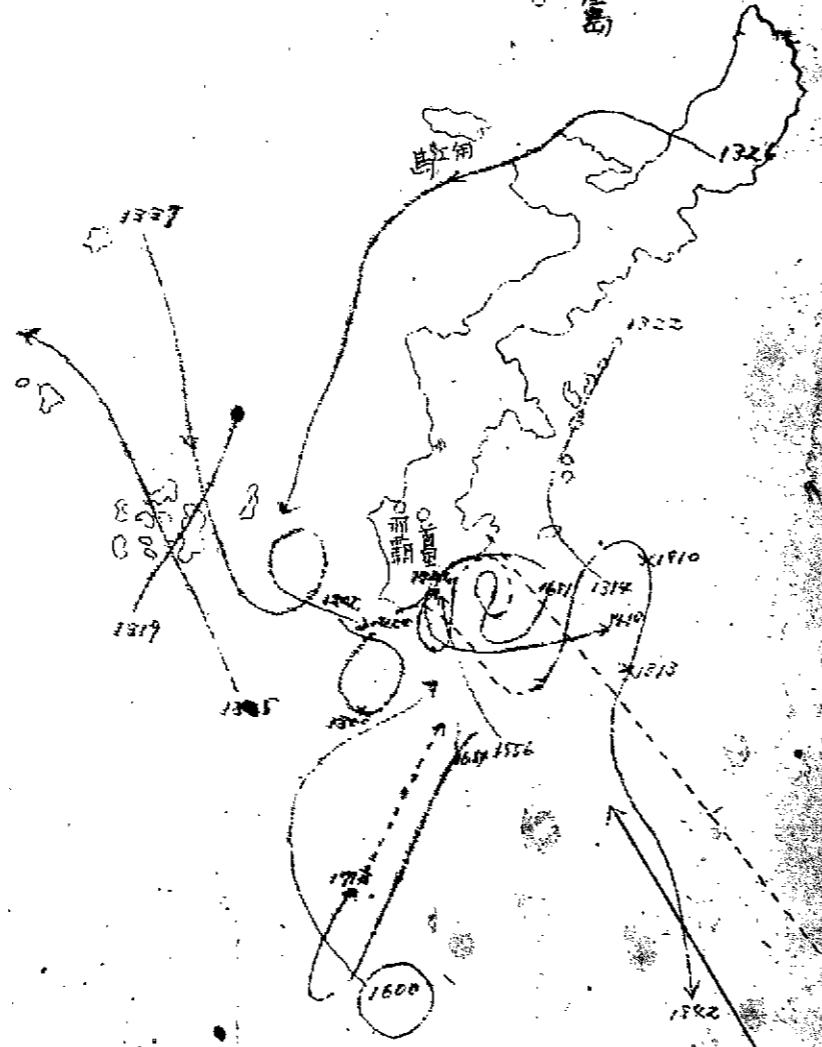
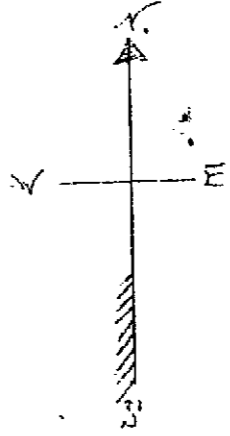
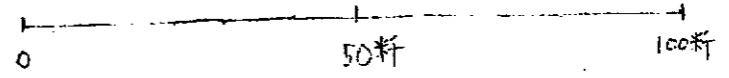
該
主及擊自標那霸港船舶

圖路航線敵襲來次三第



圖路航機敵襲來降以次四第

四島

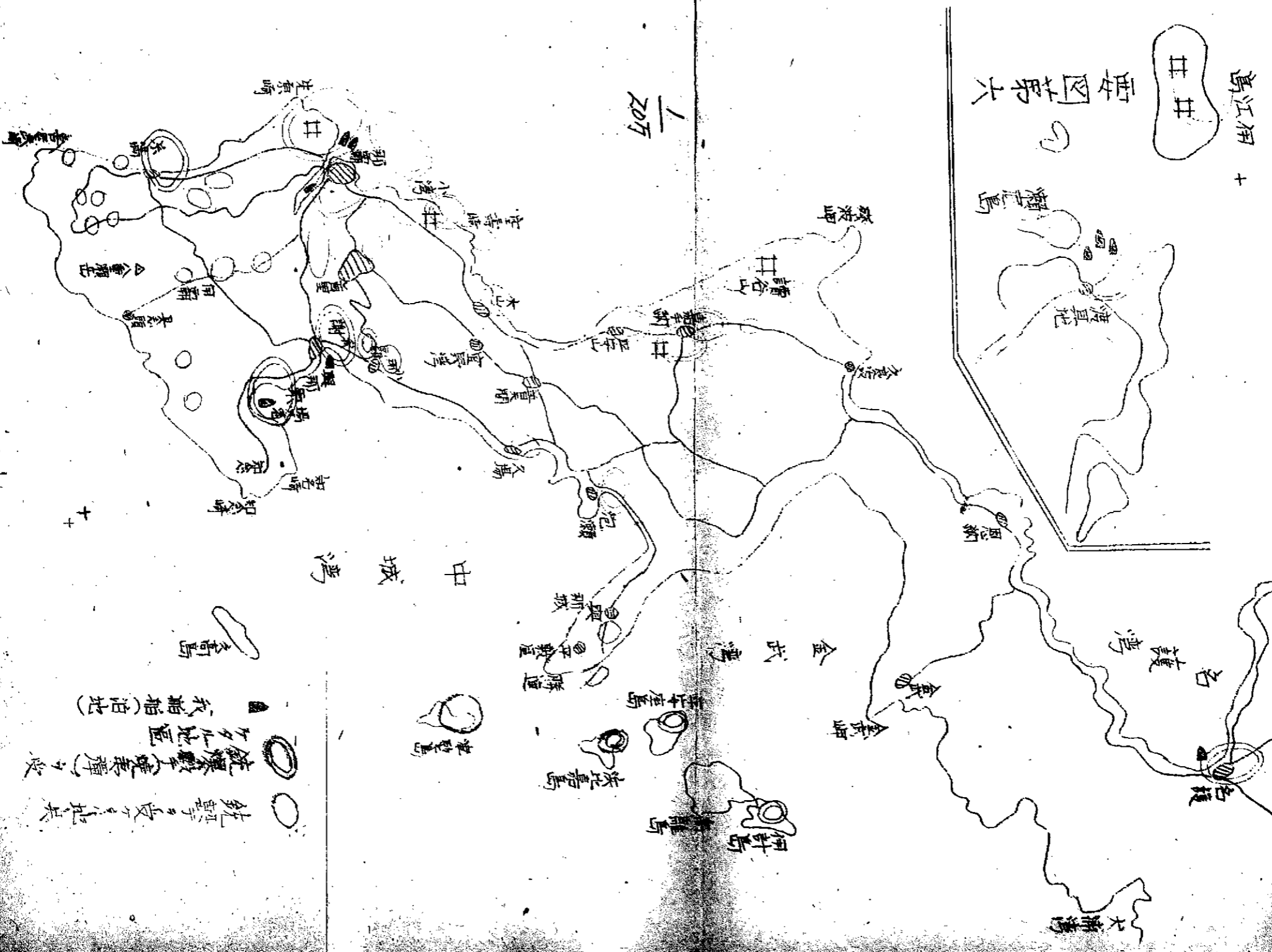


註

要圖第五

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

圖要(標目)城地擊攻機敵



大江灣 +
中城

圖要第六

(1) 一三五五 敵艦載機四機南大東島ニ對シ

南方ヨリ高度一〇〇〇ヲ以テ來襲西海岸破

泊中ナル海軍漁船ニ對シ高度五〇〇ヲ以テ

急降下爆撃(爆彈四個他ニ燒夷彈投下)シタ

ル後飛行機ニ對シ地上掃射ヲナセリ

岸備隊ハ海軍ト協同シ高射砲機関銃輕機

関銃ヲ以テ之ト交戦一四三〇之ヲ南方ニ撃

退ス燒夷彈ハタカ甘度園ニ火災ヲ生シタ

ルモ間モ無ク鎮火セリ

(2) 一四五二 新ニ敵艦載機二機南方ヨリ高

度四〇〇ヲ以テ進入南大東島ヨリ北大東

島ヲ偵察シタル後一五〇五南方ニ退去ス

(3) 一五三〇 三度敵艦載機三機北方ヨリ高

度一〇〇〇米ヲ以テ南大東島來襲飛行場及

西海岸ニ對シ急降下銃撃ヲナセルモ守備隊ハ高射砲機関砲及機関銃ノ一部ヲ以テ之ト交戦一機ヲ撃破シ一五五〇之ヲ南方ニ撃退ス

3 奄美大島地區

- (1) 〇七四五 敵艦上戦闘機三機古仁屋上空ニ飛來續イテ海峽西口ヨリ小型計十六機進入シ次テ〇八〇三同方向ヨリ小型一二大型二合計延三十機飛來シ古仁屋路瀨(十三發)西古見附近(三發)與路島(一發)ヲ爆撃ス
- マルト共ニ我砲台ヲ銃撃(約六〇發)
- (2) 一五三七 第二次空襲 數機去トシテ海峽機帆船ヲ攻撃ス

海峽東口ヨリ進入海峽附近ヲ銃撃シ旋回南

東ニ脱去ス

- (4) 守備隊ハ戦闘配備ニ就キ敵艦船ノ攻撃ニ備フ
- (5) 來襲敵機航路圖要圖第七ノ如シ

4 徳之島地區

- (1) 〇八一五 沖永良部島國頭東方ニ料海上ニテ下甌島所屬機帆船敵機三ノ銃撃ヲ受ク
- 徳之島ニ八一四五〇一五五〇ノ間艦爆約五〇機去トシテ飛行場ヲ銃爆撃シ東北方海上ニ逃走ス守備隊ハ高射機関砲機関銃輕機ヲ以テ交戦ス

(2) 喜界島、沖良部島、與論島ニハ地盤堅ナシ

5 宮古島地區

(1) 〇七三〇—〇八一五ノ間艦載機延十六機高度千五百米ヲ以テ雲上ヨリ宮古島ニ進入本島上空ニテ高度約一〇〇〇米ニ降下、二内至三機編隊ニテ伊良部南端ヨリ久松海軍飛行場上空ニ進入我機擊機無キヲ確ケルヤ、各編隊ハ中西海軍飛行場並平良港破泊船舶ヲ攻撃ス所在部隊ハ重輕機ヲ以テ交戦一機ヲ撃破シ〇八一五西北方ニ撃退ス

(2) 一三〇五南西方ヨリ高度一五〇〇以上ヲ以テ再ビ一六機進入シ地上防空銃火ヲ警戒シツ漲水港破泊船舶ニ對シ編隊毎ノ急降下銃爆撃ヲ反覆シ一三三五西北方ニ脱去ス

6 石垣島地區
 〇八三五—〇九一〇ノ間敵機八機ノ攻撃ヲ受ケ守備隊ハ重輕機ヲ以テ交戦ス

7 宮古石垣島地區第二次空襲(十三日十三日)狀況

(1) 十二日以降敵機動部隊、臺灣攻撃ニ連繫シ十二日石垣島ハ〇八二七敵艦載機四機高度約五〇〇〇米ニテ西北ヨリ進入海軍新舊飛行場ニ銃爆撃ヲ加ヘ〇八四〇東方ニ脱去ス

(2) 十三日宮古島ハ二五四〇南西ヨリ高度約一〇〇〇三機編隊ニテ敵戦闘機一五機進入シ高度八〇〇ニテ主トシテ平良町附近及飛行場附近着明建築物(海軍兵舎製糖會社其他家屋)ニ銃撃ヲ加ヘ一六一一西南ニ脱去ス 所在部隊ハ歩兵火器ヲ以テ交戦敵機一機撃墜、乘員一

う浮虜トス

(四) 石垣島ハ第一次一四五敵機十五機東南

方ヨリ進入シ飛行場ヲ銃爆撃シ一五〇東

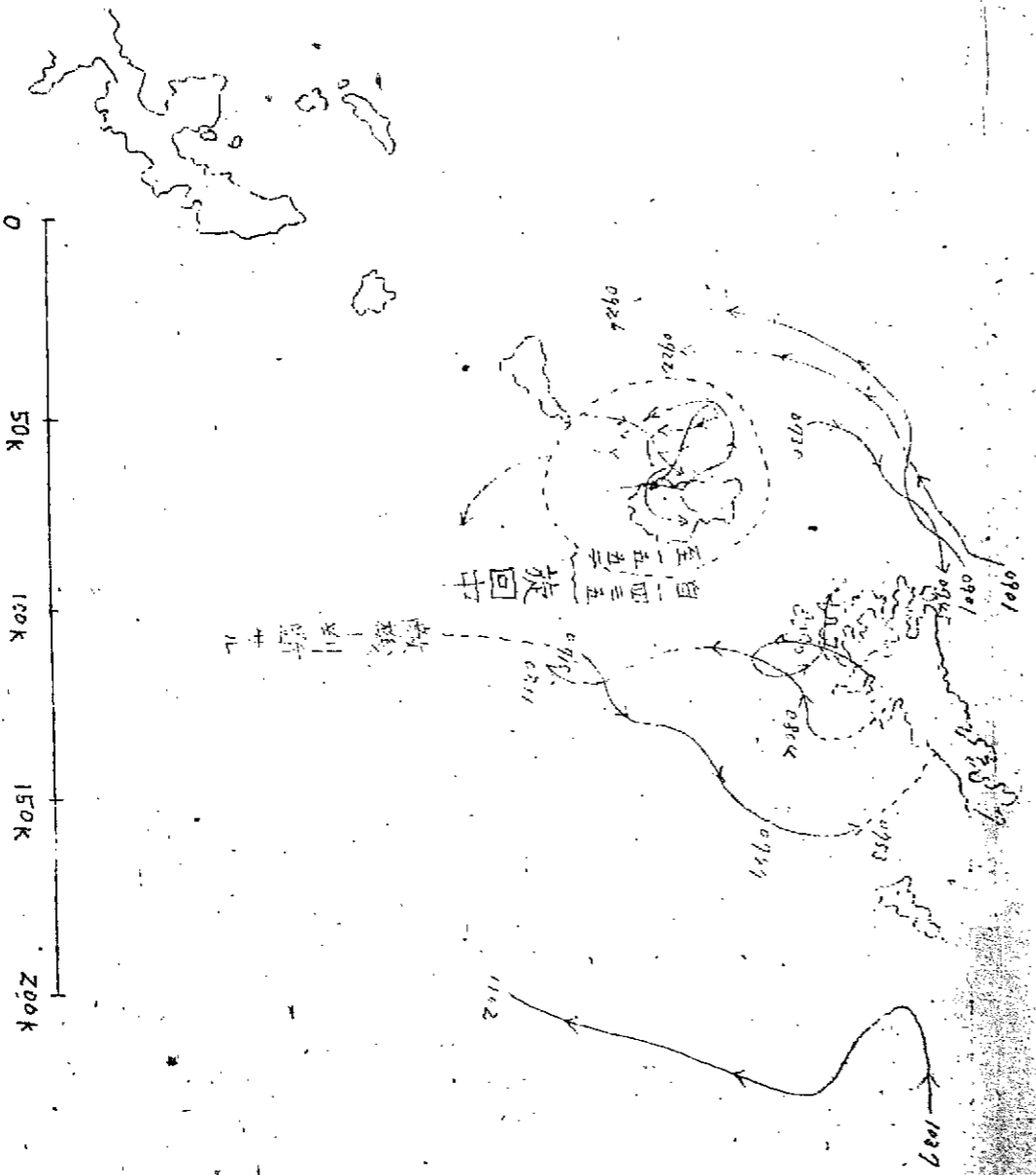
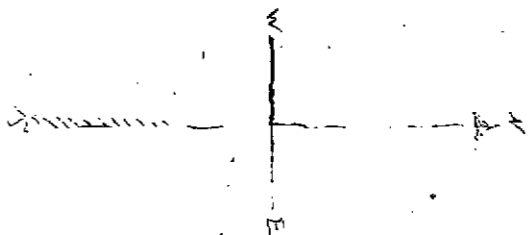
方ニ離脱セリ

第二次一五三〇敵機二機東方ヨリ侵入、碇泊

中ノ船舶ヲ爆撃シ一五四五東南方ニ脱去

セリ

來襲敵機航跡圖
(彼我飛機不在此)

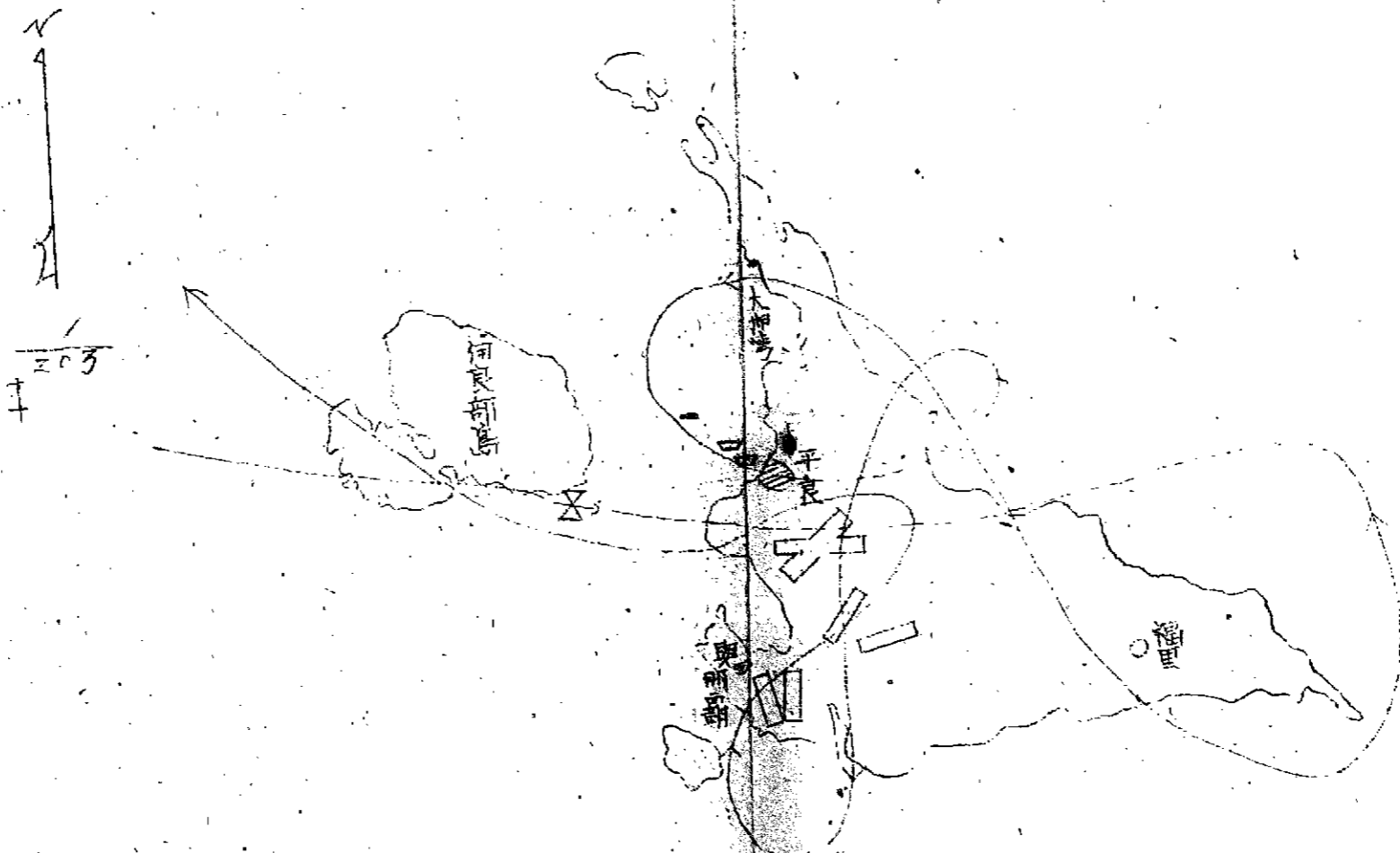


圖第七

井

宮古島第一來襲敵機航路圖 (五三七一〇—八〇一五)

要圖第八



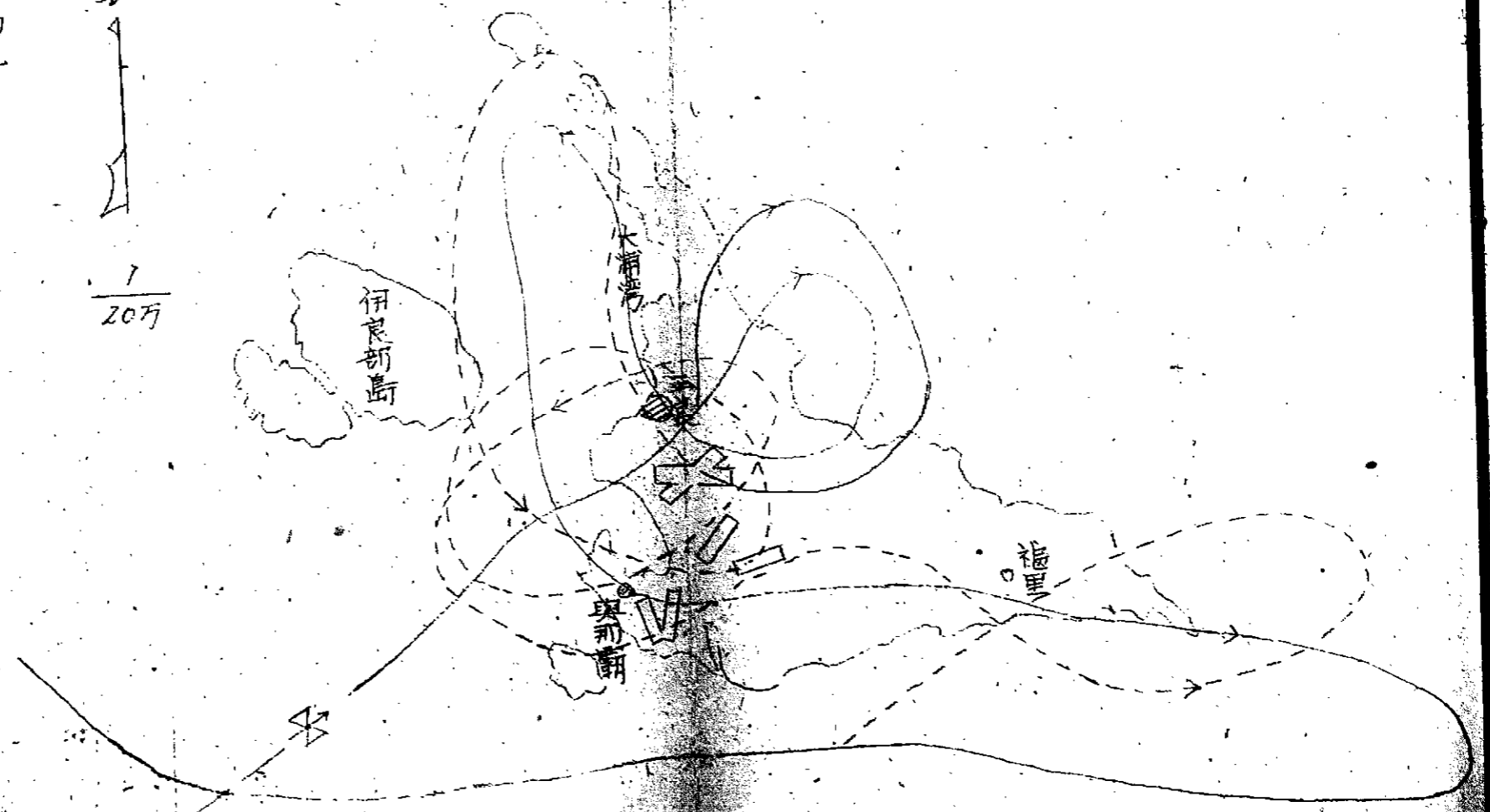
宮古島第二(一三三—五三三)次襲敵機航跡圖

要圖第九



1/20万

十



計	第一班					第二班			第三班		時間
	一 五 〇	一 四 〇	一 三 〇	一 二 〇	一 一 〇	一 〇 〇	〇 九 〇	〇 八 〇	〇 七 〇	〇 六 〇	
	休 (0.55)					休 (1.00)	休 (1.20)				
	一 五 〇	一 四 〇	一 三 〇	一 二 〇	一 一 〇	一 〇 〇	〇 九 〇	〇 八 〇	〇 七 〇	〇 六 〇	時間
	80	/	50	/	60	/	80	/		90	
	60	/	40	/	30	/	110	/		120	
	20	/	20	/	30	/	20	/		30	
	10	/	20	/	20	/	10	/			
	900	170	130	140		220		240			計
	9	3	24	/	/	/	/	/	/	/	餘島
	71	50	/	/	/	/	/	/	16	大島	大島
	40	/	16	/	/	/	8	石垣	16	石垣	石垣
	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	合計

敬機表襲時刻及機数一覽表